

団地を考える

D A N C H I



民泊として

必須設備

- ・ 台所
- ・ 浴室
- ・ トイレ
- ・ 洗面所
- ・ 寝具
- ・ 机 / 椅子
- ・ 収納家具
- ・ 調理器具設備
- ・ 清掃用具
- ・ 冷暖房設備

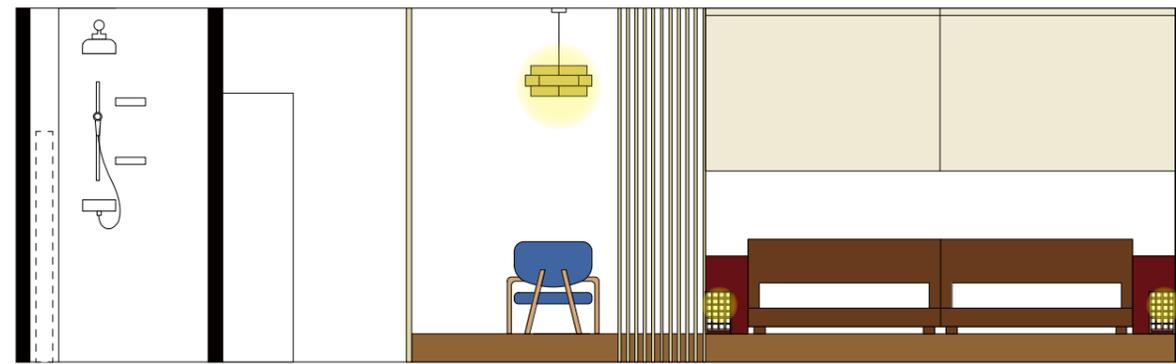
- ターゲット
海外・国内旅行者 (20 ~ 40代)

- 立地
都心から 30 分ほど離れたところ

- コンセプト
しっかりと旅行の疲れを癒す、ゆったりとした
日本らしさが感じられる和風空間
ただ、それが過ごしにくさにならないように工夫

※ 1 週間の滞在と想定する

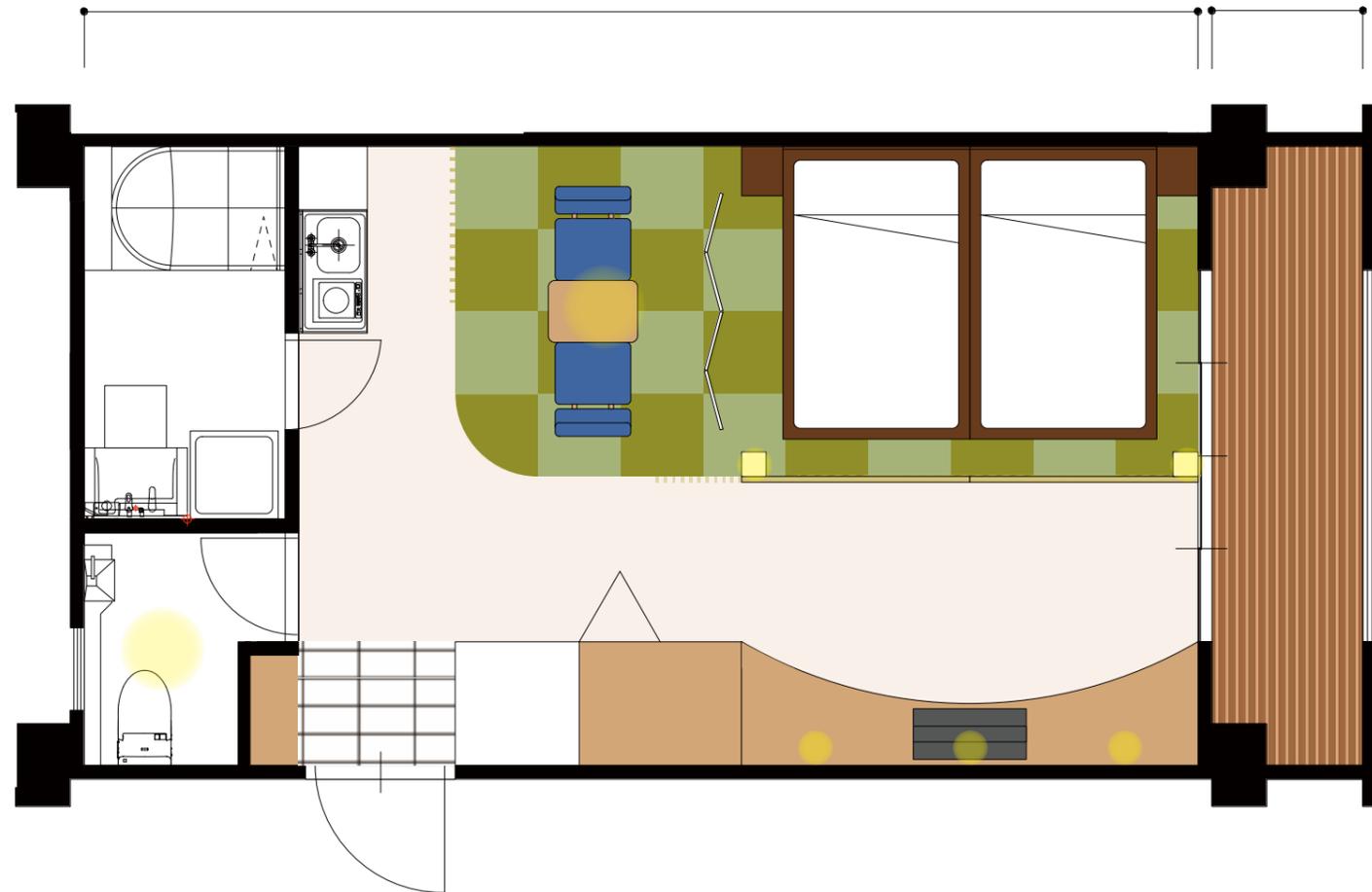
展開 A



H2500

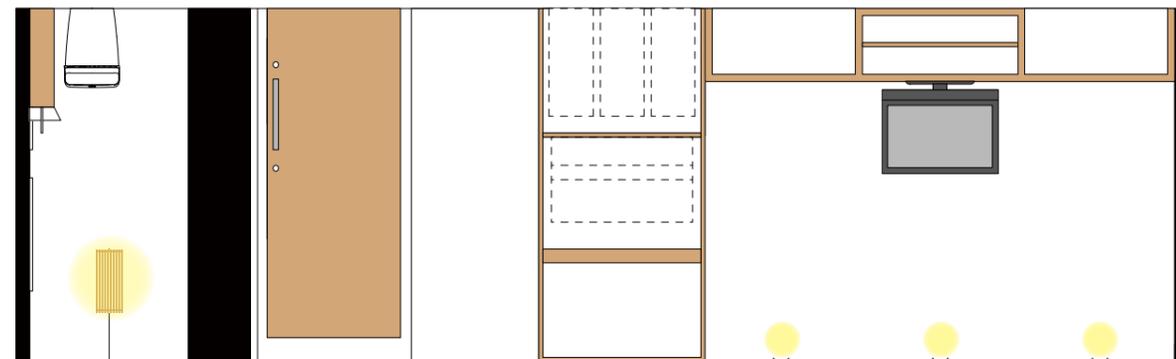
8100

1100



4500

展開 B



平面図 S= 1/50

和を感じるインテリア

入り口からすぐにフローリング畳が見える

部屋が広く見えるように、壁は作らず、障子風のパーテーションや簾のロールカーテンを使用

部屋の奥には日本風の雰囲気壊さない、ローベット

照明には、木流 kiryuu や和紙を使用した灯籠を足元灯として配置



ユーティリティ

■ バスルーム

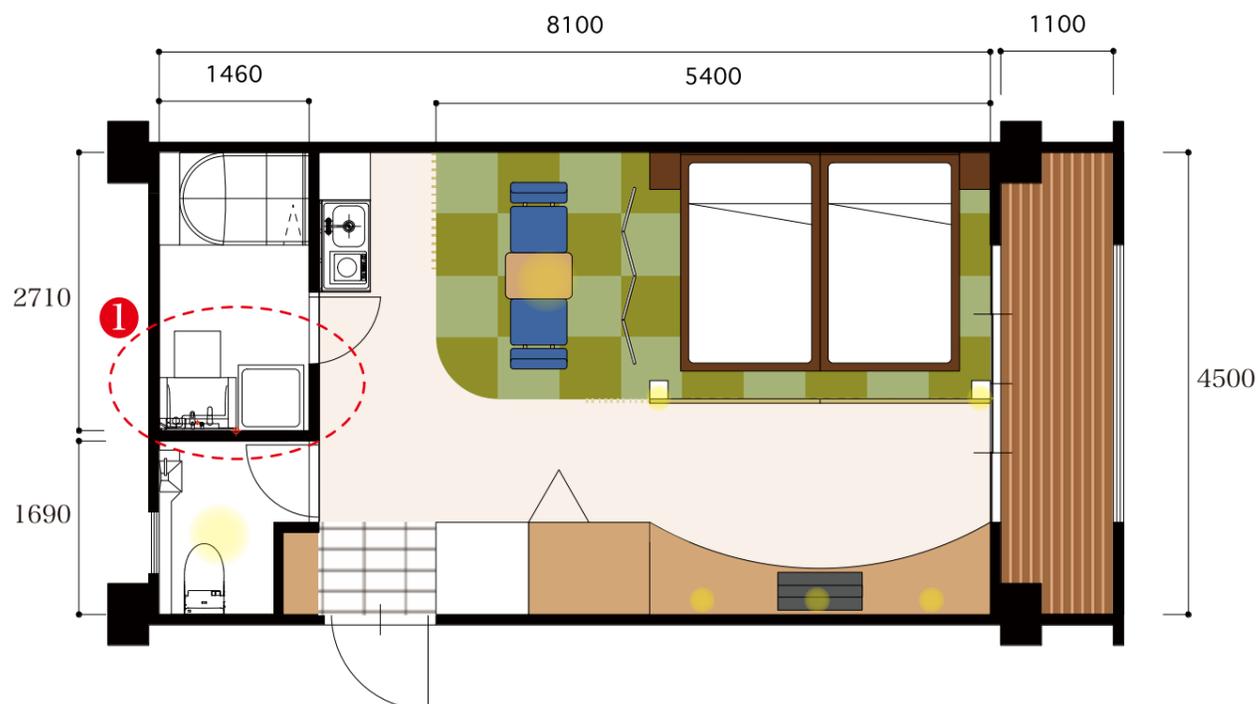
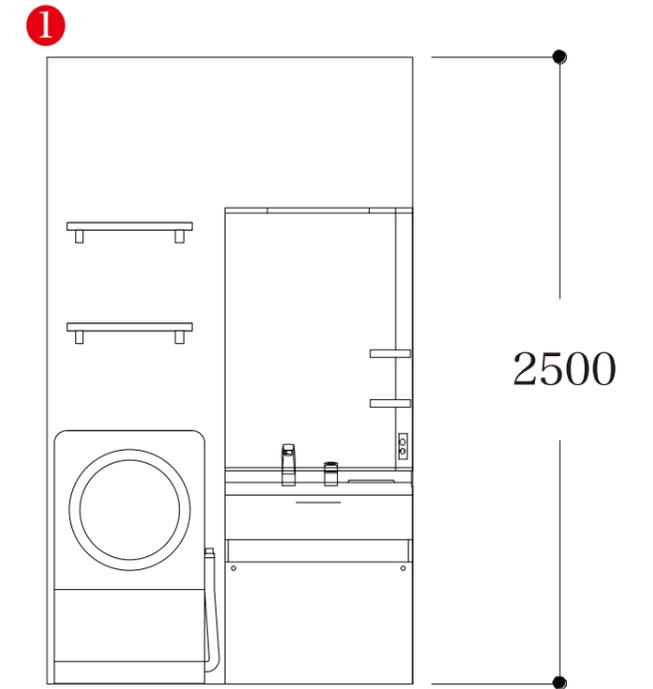
旅行時は何かと忙しく、ゆっくり湯船に浸かることはない
海外の人たちには、湯船に浸かる習慣がないことが多い
→シャワールームのみ

■ 洗面所

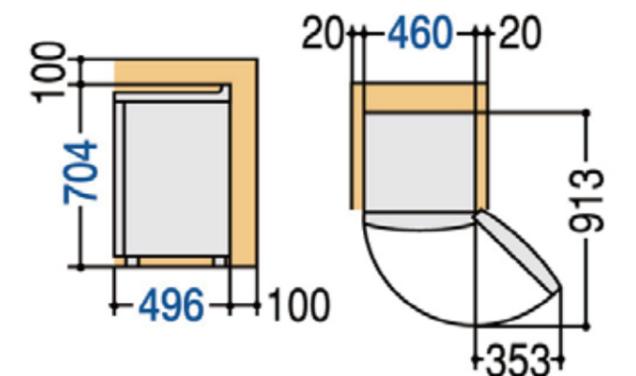
洗面所で化粧やヘアセットがしやすい、LIXIL のミズリア
を選択。また、それに合うスツールも用意

■ キッチン

旅行中は外での食事が多くなるため、キッチン・冷蔵庫は
必要最低限の大きさに
→ミニキッチン

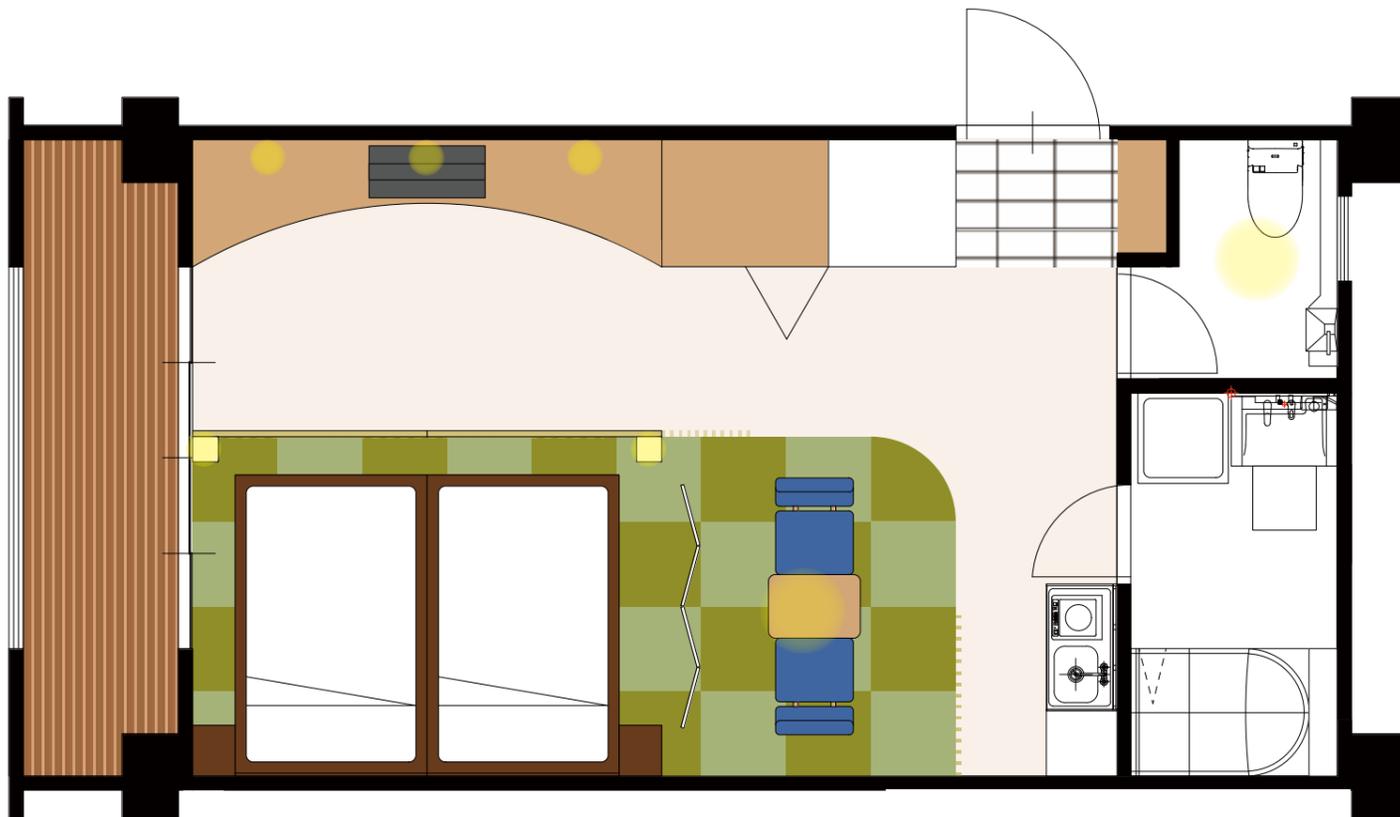
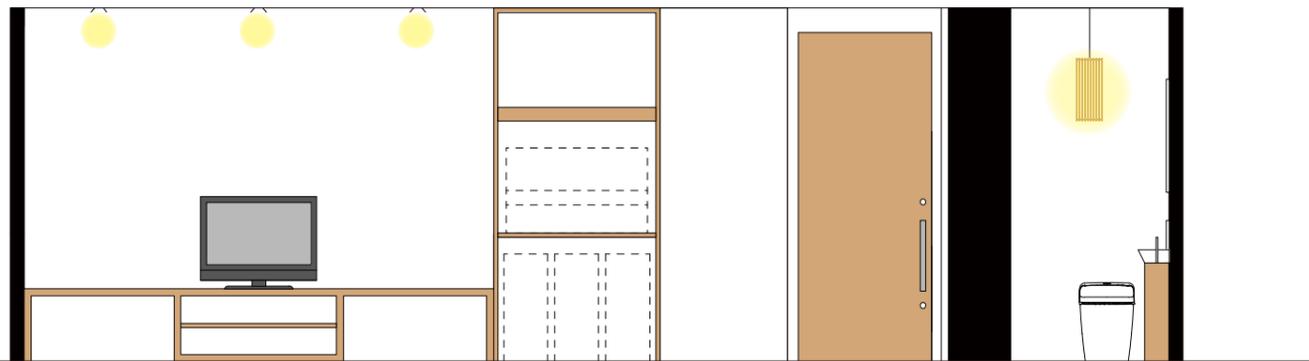


据付必要寸法図 (単位:mm)



黄色の部分は最小必要設置スペースで、
年間消費電力量の測定条件とは異なります。

展開 B



木流 kiryuu キリュウウェーブ
3灯 DP-044Flames フレイムス



収納の下は H850

5～10 日用のスーツケースが 3 つ収納可能
布団を 1 組用意

ローベット横のスペースに
もう一人分の寝場所を確保可能

テレビ台 H515

低座椅子の高さに合う高さで、
テレビの両側を机としても利用できる

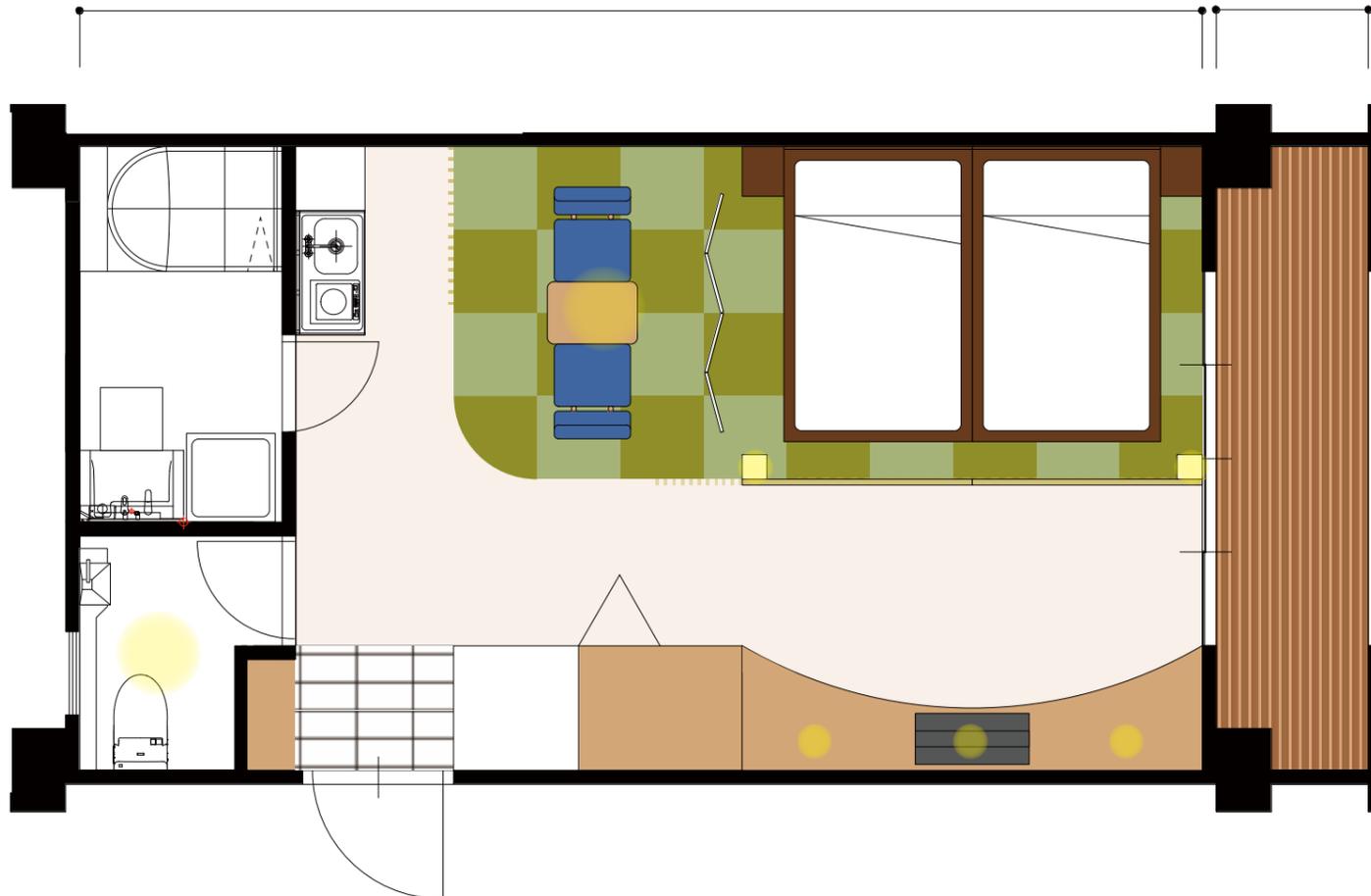
寛ぎの空間

展開 A



8100

1100



セミダブルのローベットを2台

フローリング畳は H200

足元灯にベット両サイドに灯籠を配置

4500

簾のロールカーテンで通路との間を、

障子風パーテーションで台所側と

仕切ることが可能